



中央学院大学
教職課程運営委員会
発行 2018 年
11 月 1 日
第 3 号



季節の移り変わりは早く、もうすっかり秋めいています。
教職課程 News letter 第 3 号を作成しましたのでお届けいたします！

教員不足が各地で叫ばれつつある昨今ですが、より良い教員を送り出せるよう
教職員一堂努力しています。皆様の御活躍もいつでもお知らせください。

【教員の近況&一言】



白水智

10 月末に初めての単著論文集が出る
ことになりました。50 代後半になって初め
てというのは、研究者としては遅いのでし
ょうが、今まで一般の方向けに書きたい
ものがあり、そちらを優先してきました。全
く後悔はしていません。もともと異端なの
で。NHK ブックスの『古文書はいかに
歴史を語るのか』(2015 年)、是非読ん
でください！



山本憲志郎

私は老眼の進行や体力の衰えを感じなが
ら相変わらずの日々を過ごしてしていま
す。写真は平成 28 年 8 月末に発生した
十勝北部豪雨によって土石流が発生した
砂防堰堤の写真です。今、周辺地域を
調査しています。
自然災害の被災者になって初めてわかる
ことがたくさんありました。



高橋律

最近、楽器の多重録音にはまっております。
地元の親父バンドに加わったところ、
ドラム担当が不足し、急遽、電子ドラム
を入手したのがきっかけです。10 代の
頃からギターを弾くのが趣味でしたので、
それが高じたといったところです。週末、
入試業務に追われて演奏時間が確保
しづらいのが悩みの種です。



谷川尚哉

「今年の「あびこ祭」では、2 年生のゼミが、
徐々に「鯨の竜田揚げ」の模擬店を出しま
した。お蔭様で 2 日間とも完売でした。
また、9 月には、国際捕鯨委員会
(IWC) 第 67 回総会に参加してきま
した。ブラジルのサンタカタリーナ州の州都フロ
リアノポリスで開催されました。地図帳で探
してみてください。」



谷口聡

2017 年 5 月に我が家と人類に新たなメ
ンバーが加わりました（要するに子どもが
生まれました）。教育学者の私としては、
父でありながら、つつい我が子を観察・
分析対象として見てしまいます。この上な
く面白い対象です。中道正之『サルの子
育て、ヒトの子育て』が育児書代わりで
す。子育て、教育はやはり面白いと思う
毎日です。



葉山大地

着任 5 年です。日々新しいことへの挑戦
を意識しています。最近、学生とともに
近隣の小中学校にボランティア参加する
ことを積極的に行っています。その他、学
園祭で教員の café を出店したり、学内
のドローンビジネス研究会に入ってドロー
ン操作にトライしています。人生に無駄な
ことは 1 つもありません。一瞬一瞬を味わ
いながら生きたいなと思っています。

加藤良子先生のご近況

4 年前には、定年退職直前に入院して、皆様にご心配、ご迷惑をかけ、お世話にもなりました。おかげさまで、
すっかり回復し元気に過ごしています。先日、運転免許更新のための高齢者講習も無事に終わり、ほっとして
います。定年後は、「晴耕雨読」の生活を夢見ていましたが、わが家の庭は耕すほど広くはなく、もの足りないの
で、近くのカトリック教会の庭に花を植えて楽しんでいます。「雨読」の方は、「雨眠」になりがちですが、今、キャ
スリン・ティラー著の「洗脳の世界」(西村書店)という本を読んでいます。洗脳の事例から始まって、脳内のメカ
ニズムまで科学的に探ろうという試みで、著者の教養と壮大な着想、研究成果に感動しながら読んでいます。



[卒業生's Voice]

西林賢人 さん

(2017 年度卒業)



私は去年大学を卒業し、現在松戸市で臨時適任講師として勤務しています。

1.2 年生の社会科を担当し、野球部副顧問として日々頑張っています。現場で働いて思ったことは大学で学んできたことがすごく生きてくるということです。それは教職課程だけではなく大学で学ぶこと全てです。今となってはもっと大学の講義をもっと聞きたいと思うくらい大学生活に対して悔いを残しています。なので後輩の皆さんに頑張ってほしいことは色々なことを学んでほしいということです。教師は人柄もそうですが授業が全てです。知識がないと前に立つことに自信を持てなくなります。今のうちからたくさん学び将来に是非役立ててください。

高木康秀 さん

(2016 年度卒業)



私は卒業後、我孫子市役所に入庁し、市民活動支援課という部署に配属されました。仕事は、基本的な事務処理や電話対応をはじめ、地域のコミュニティを活性化させていくために、市民の方と協力しながら、どうしたらより良い街になるかを考え、仕事に取り組んでいます。

日々仕事をしていく中で、教職課程を履修して良かったと改めて感じられました。それは、人前で話す際の話し方や人との接し方などを学ぶことができたからです。介護施設や特別支援学校に訪問したことも、私の中では非常に良い経験になりました。教職課程で学んだことは、仕事だけでなく今後の人生に活かせることが多いと思いますので、今は非常に大変かと思いますが、頑張ってください。

利重亮太 さん (2013 年度卒業)

私は中学生の頃からサッカーの指導者を目指してきました。本学卒業後は体育会サッカー部でコーチとして 4 年間勤めさせて頂き、今年の 4 月に指導者として学ぶためにドイツに渡りました。現在は語学を学びつつ、日本人の子どもを対象としたサッカースクールのコーチとして働いています。私が暮らしているフランクフルトという街は人口の 4 割が外国人と言われており、色々な国から来た人々と交流する事ができます。こちらで出会う全ての人々が、英語もドイツ語もわずかししか話せない私に対してとても優しく接してくれます。そして口を揃えて、「日本人が大好きだよ！」と言ってくれます。(日本人を代表する一人としてその印象を崩さないよう心して生活していきます。)私は日本人である事にドイツに来てさらに誇りを感じています。そして日本はもちろん、みんなが優しく接してくれるこの世界がさらに大好きになりました。だからこそ、この世界がみんなにとってさらに素晴らしい世界になって欲しいと感じています。指導者という仕事は、子ども達の成長に大きく携わる、非常に責任のある仕事である一方で、世界を変えるだけの力を秘めた仕事であると確信しています。教職課程で学んだ事はもちろん、ドイツでの生活を通じて感じた事、これから学ぶ事を活かし、指導者として、一人の人間としてさらに大きく成長できるよう頑張ります。



[2017年度の主なイベント]

教育実習

例年通り、4月～5月に教育実習が行われました。念入りに模擬授業や教材研究を行う学生も多かったですが、やはり実習中は困難にぶつかることもあったようです。ただ、みな力強く、逞しく乗り越えてくれました。

教育実習報告会

教育実習生 22 名の報告が行われました。生徒と信頼関係を築くことや、失敗を恐れずトライすることの重要性等を、話してくれました。「念入りに準備をしていくことで、余裕をもてる。それが生徒との信頼関係につながる」という好循環を話してくれる学生もいました。



午後は、川崎市教育長の渡邊直美氏にご講演いただきました。「先生は 24 時間先生である。教師として生きる覚悟が必要である」という先生のご体験に基づく心構えから始まり、「他者と折り合いをつけるコミュニケーション能力」の大切さ等をお話いただきました。



学友会教職員会教育研修会

実習報告会と同日、学友会主催の総会及び教育研修会が開催され、各先生からの日々の報告をいただきました。

最後に卒業生の皆様で集合写真を撮りました。



教職実践演習

教育実習を終えた全 4 年生を対象とする教職課程最後の授業です。グループワーク、ロールプレイング、教育実習の自己評価、プレゼンなど、実践的な演習を行い、教職課程で身につけたこと、考えたことを総括的に振り返りま



免許授与式

平成 29 年度は総勢 21 名が免許状を受けました。教員からは「これまで何をしてきただけでなく、これから何をなしていくのかを考えてほしい」、「何かあった場合には大学に戻ってきて相談してほしい」、というエールが伝えられました。

授与式の写真を下記にアップロードしております。お手すきの時にご覧ください
写真 ⇒ <https://photos.app.goo.gl/Yfnl0Ddqt1WY52Y03>



From teacher



教職課程の教育心理学、生徒指導などを担当しています葉山大地です。

教育心理学で実施している「応用インプロ・ワークショップ」について紹介いたします。インプロとは、英語「improvisation」の略語で「即興」という意味です。ここでは、特に「即興劇」のことを指します。インプロは、「yes and」という基本精神をもとに、その場に起こった出来事を受け入れて (yes)、アイデアを出し合って (and)、物語をその場で作り上げていくという活動です。その訓練を教育に応用したのが、応用インプロです。

教師にとって授業での出来事は突発的な出来事があったり、想定外の出来事があったりします。そのため、即興的に動くことに慣れておくことは、教員になるうえで非常に役に立つと考えています。授業では、絹川友梨さんという、日本を代表するインプロパイザーにお越しいただいて、ワークショップを開いています。

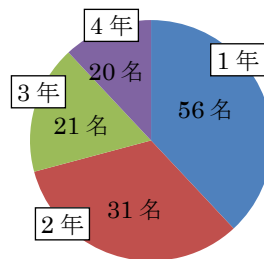
教育心理学の授業の様子は、大学ホームページの「ここに注目！CGU」でも紹介されています。 <https://www.cgu.ac.jp/faculty/tabid/2049/Default.aspx>



[教職課程に関する基礎情報]

現在 (2018年5月25日現在) の教職課程履修者

1年生 **56** 名 (商 25 名, 法 31 名)
2年生 **31** 名 (商 11 名, 法 20 名)
3年生 **21** 名 (商 12 名, 法 9 名)
4年生 **20** 名 (商 8 名, 法 12 名)



教職課程・現スタッフ

- ・白水 智 (教員)
- ・谷川 尚哉 (教員)
- ・山本 憲志郎 (教員)
- ・高橋 律 (教員)
- ・谷口 聡 (教員)
- ・葉山 大地 (教員)
- ・江藤 由紀 (教務課 職員)
- ・富田 喜恵 (教務課 職員)

過去3年の教員免許状の取得状況

免許取得者	中学免許	高校免許
2015年度 24 名 ➡	社会 15 名	地歴 16 名 公民 19 名 情報 1 名 商業 0 名
2016年度 18 名 ➡	社会 13 名	地歴 14 名 公民 12 名 情報 1 名 商業 2 名
2017年度 21 名 ➡	社会 16 名	地歴 17 名 公民 18 名 情報 4 名 商業 2 名

[就職情報] 2017年度卒業者で教員・講師になった方は **6** 名！ (小学校 **1** 名, 中学校 **2** 名, 高等学校 **3** 名)

●連絡先登録のお願い●

OB・OG と様々な情報交換のネットワークを作る一環でメーリングリスト作成を進めています。以下の件名、内容を可能な範囲でご記入くださいますようお願い致します。

件名: 「教職 ML 登録」 内容: 「氏名、卒業年、住所、勤務校 (教員の方)、その他」

⇒ cgukyosyoku@gmail.com

CGU 教職課程 News letter 第3号

2018年11月1日

編集・発行: 中央学院大学 全学教職課程 運営委員会

〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家 451

電話: 0471 83 6501

FAX: 0471 82 1453

E-mail: cgukyosyoku@gmail.com

We always
stand by you ☺

